

第3章 調査票

久留米市のセーフコミュニティに関する実態調査

ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を頂きありがとうございます。  
市では、WHO（世界保健機関）が推奨する「セーフコミュニティ」活動に取り組んでおります。

この「セーフコミュニティ」は、市民の皆さまや関係団体と協働で事故やケガの予防などに取り組むことにより、「安全に安心して暮らせるまちづくり」を目指すものです。  
本調査は、セーフコミュニティの取り組みを推進するにあたり、その基礎資料とするため、市民の皆さまの事故やケガの状況やセーフコミュニティの重点取り組みなどについてお聞きするものです。

なお、令和3年5月31日現在で、市内にお住まいの方の2,500名を無作為に抽出し、調査票を送付させていただいております。集計結果は公表させていただく予定ですが、お答え頂いた内容は統計的に処理されるため、個人が特定されることはなく、個人に関わる情報が公表されることは一切ございません。

ご多忙中、誠に恐縮ですが、調査趣旨をご理解いただき、皆様の率直なご意見をお聞かせくださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

令和3年6月 久留米市長 大久保 勉

ご回答にあたってのお願い

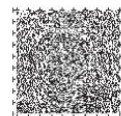
1. 調査対象者ご本人(封筒のあて名の人)がご回答ください。  
ただし、ご自身での回答が難しい場合は、ご家族の方が聞き取りいただくなど代理でのご回答をお願いいたします。
2. 選択する数や、次の問への進み方にご注意ください。
3. 次の①または②の方法で、下記回答期限までにご回答ください。  
①**郵送**でご回答の場合：この調査票にご回答をご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れ、切手をはらずにご投函ください。封筒、調査票ともに住所や氏名は記入しないでください。  
②**インターネット**（電子申請）でご回答の場合：別紙「インターネット（電子申請）による回答方法」をご参照ください。
4. 本調査に関してご不明な点等がございましたら、お手数ですが下記の連絡先まで、ご連絡下さい。

**回答期限：令和3年6月30日（水）**

問い合わせ・連絡先：久留米市 協働推進部 安全安心推進課  
電話：0942-30-9094 FAX：0942-30-9706  
E-mail：anzen@city.kurume.fukuoka.jp



セーフコミュニティ国際認証都市  
久留米市



矢印で折り曲げて返信してください

矢印で折り曲げて返信してください

## はじめに

F1 あなたの性別は。(○はひとつ)

1. 男性                      2. 女性                      3. その他 (                      )

F2 あなたの年齢は。(令和3年4月1日現在)(数字で記入してください)

(                      ) 歳

F3 あなたの家(同居している方のみ)の家族構成は。(○はひとつ)

1. 単身                                      2. 夫婦のみ                                      3. 親・子(2世代)  
4. 親・子・孫(3世代)                      5. その他 (                                      )

F4 あなたとあなたが同居している家族について、該当するものを選んでください。

(あてはまるものすべてに○)

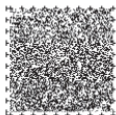
1. 世帯の中に就学前の子どもがいる  
2. 世帯の中に小学生がいる  
3. 世帯の中に中学生がいる  
4. 世帯の中に1～3以外の18歳未満の人がいる  
5. 世帯の中に65歳以上の人がある  
6. 世帯の中に障害者手帳(身体障害者・療育・精神障害者保健福祉)を持っている人がいる  
7. 世帯に上記1～6にあてはまる人はいない

F5 あなたのお住まいの住居形態は。(○はひとつ)

1. 持ち家(一戸建て)  
2. 持ち家(集合住宅・分譲マンション)  
3. 借家住宅(一戸建て)  
4. 賃貸住宅(アパート、マンション)  
5. 勤務先給与住宅(公務員住宅・社宅・寮など)  
6. その他

F6 あなたの世帯は、自治会(町内会)に加入していますか。(○はひとつ)

1. 加入している                      2. 加入していない                      3. わからない

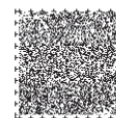


F7 あなたは、ふだん久留米市からの情報をどのように手に入れていますか。ただし、災害などの緊急時は除きます。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 「広報久留米」を読んでいる<br>2. 久留米市のホームページを見ている<br>3. 久留米市のSNS (LINE、Facebook、Youtube)を見ている<br>4. くーみんテレビを見ている<br>5. KBCテレビ (九州朝日放送) の「dボタン広報誌」を見ている<br>6. 電話などで久留米市役所に問い合わせている<br>7. 家族や知り合いに聞いている<br>8. ふだんは久留米市の情報に関心がない<br>9. その他 ( ) |
|---|

F8 あなたのお住まいの地域は。(○はひとつ)

- |        |         |        |        |           |         |
|--------|---------|--------|--------|-----------|---------|
| 1. 西国分 | 2. 荘島   | 3. 日吉  | 4. 篠山  | 5. 京町     | 6. 南薫   |
| 7. 鳥飼  | 8. 長門石  | 9. 小森野 | 10. 金丸 | 11. 東国分   | 12. 御井  |
| 13. 南  | 14. 合川  | 15. 山川 | 16. 上津 | 17. 高良内   | 18. 宮ノ陣 |
| 19. 山本 | 20. 草野  | 21. 安武 | 22. 荒木 | 23. 大善寺   | 24. 善導寺 |
| 25. 大橋 | 26. 青峰  | 27. 津福 | 28. 船越 | 29. 水縄    | 30. 田主丸 |
| 31. 水分 | 32. 竹野  | 33. 川会 | 34. 柴刈 | 35. 弓削    | 36. 北野  |
| 37. 大城 | 38. 金島  | 39. 城島 | 40. 下田 | 41. 江上    | 42. 青木  |
| 43. 浮島 | 44. 西牟田 | 45. 犬塚 | 46. 三瀧 | 47. わからない |         |



## 1 「主なケガ」について

問1. あなたは、過去1年間(令和2年4月以降)にケガをしましたか。(○はひとつ)  
(ケガとは、骨折、捻挫、打撲、切り傷などです。病院にかからないようなケガも対象とします。)

- |          |            |
|----------|------------|
| 1. ケガをした | 2. ケガはしてない |
|----------|------------|

問1で、「1」と回答された方にお聞きます。「2」と回答された方は、問2(5ページ)へお進みください。

※複数の経験があれば、最も重症だったものを選んでください。

問1-1. ケガの原因は何でしたか。(○はひとつ)

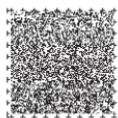
- |                      |              |             |
|----------------------|--------------|-------------|
| 1. 交通事故              | 2. 転倒        | 3. 転落       |
| 4. 接触・衝突             | 5. はさまれた     | 6. モノの落下    |
| 7. 熱い物に触れた           | 8. 鋭利なものへの接触 |             |
| 9. 虫などにさされた・蛇などにかまれた | 10. 犬などにかまれた |             |
| 11. 暴行               | 12. 異物を飲んだ   | 13. 重い物を持った |
| 14. その他 (            |              | )           |

問1-2. ケガをした時は何をしていましたか。(○はひとつ)

- |                   |                    |       |
|-------------------|--------------------|-------|
| 1. 仕事(通勤を含む)      | 2. 学校での教育活動(通学を含む) | 3. 食事 |
| 4. 家事(買い物を含む)     | 5. 運動・スポーツ         | 6. 散歩 |
| 7. 入浴             | 8. 余暇活動(趣味・遊びなど)   |       |
| 9. 奉仕活動(ボランティアなど) |                    |       |
| 10. その他 (         |                    | )     |

問1-3. ケガをした場所はどこでしたか。(○はひとつ)

- |            |              |                |
|------------|--------------|----------------|
| 1. 自宅(居間)  | 2. 自宅(寝室)    | 3. 自宅(風呂)      |
| 4. 自宅(階段)  | 5. 自宅(玄関)    | 6. 自宅(台所)      |
| 7. 自宅の庭    | 8. 自宅(1~7以外) | 9. 学校          |
| 10. 勤務先    | 11. 仕事先の現場   | 12. 農地・林地      |
| 13. 公園     | 14. 駅・バス停    | 15. 商業・飲食・娯楽施設 |
| 16. スポーツ施設 | 17. 道路・歩道    |                |
| 18. その他 (  |              | )              |



問 1-4. ケガをした状況・きっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. つまづいた	2. 滑った
3. バランスを崩した	4. あわてた
5. 酔っ払った	6. ぶつかった
7. よそ見・わき見をした	8. 考え事をしていた
9. 操作を誤った	10. 飛び出した
11. 身を乗り出した	
12. その他 ( )	

問 1-5. ケガをした部位(からだの場所)はどこですか。(○はひとつ)

※一番ひどく、傷の深かった部位や骨折、出血した部位を選んでください。

1. あたま(顔、目、鼻、耳、口内等)	2. 首	3. うで(手、手首、ひじ等)
4. 肩	5. 胸部	6. 背中
7. 腹部	8. 腰部	9. あし(足、足首、ひざ等)
10. その他 ( )		

問 1-6. どのようなケガでしたか。(○はひとつ)

1. 脳挫傷・脳しんとう	2. 骨折	3. ヤケド
4. 脱臼	5. 捻挫	6. 打撲
7. 刺し傷・切り傷	8. すり傷・ひっかき傷	9. 中毒・誤飲
10. その他 ( )		

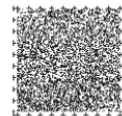
問 2. あなたが同居している家族(令和3年4月1日時点の月年齢、2人以上いる場合は年齢が一番下の子)について、該当するものを選んでください。(○はひとつ)

1. 0～6か月	2. 7～11か月	3. 1歳	4. 2歳
5. 3歳	6. 4歳	7. 5歳	8. 6歳
9. 小学1年生未満(未就学児)の子どもはいない			

問 2 で、「1」～「8」と回答された方にお聞きます。「9」と回答された方は、問 3 (8 ページ)へお進みください。

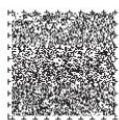
問 2-1. お子さんは第何子ですか。(数字を記入してください)

第          子
--------------



問 2-2. お子さんの過去 1 年間(令和 2 年 4 月以降)の自宅でのケガや事故の状況について、該当するものを選んでください。(あてはまるものすべてに○)

	ケガや事故を 経験した	医療機関を 受診した
(A) ベットや椅子などから転落	1	2
(B) バランダや窓の手すりを乗り越えるなどの高所からの転落	1	2
(C) 階段からの転落	1	2
(D) たばこやおもちゃなど異物の誤飲	1	2
(E) 就寝中の窒息	1	2
(F) 火気や熱湯、暖房器具などの接触によるヤケド	1	2
(G) 入浴中の溺水	1	2
(H) 廊下や浴室などでの転倒	1	2
(I) 刃物や鋭利なものによるケガ	1	2
(J) 家具や物、人などに体をぶつけるなどの衝突	1	2
(K) ドアや窓、家具などに挟まれたケガ	1	2
(L) 動物や虫などに咬まれたケガ	1	2
(M) その他 ( )	1	2
(N) ケガや事故は経験していない【該当する方は→1に○】	1	—



問 2-3. 家庭内の安全対策について、あなたに該当するものを選んでください。  
 (あてはまるものすべてに○)

	知っている	実践している
(A)家具の角にかぶせものをする	1	2
(B)たんすや食器棚、流し台のドアが開かないように固定する	1	2
(C)部屋のドアを固定し急に閉じないようにする	1	2
(D)窓を固定し窓から出られないようにする	1	2
(E)コンセントカバー等を使用して感電を防止する	1	2
(F)コード類は束ねてつまづかないようにする	1	2
(G)家電等のスイッチを勝手に入れられないようにする	1	2
(H)子ども用の便座や蓋を使用してトイレの中に落ちないようにする	1	2
(I)浴槽の床にマット等を敷きすべらないようにする	1	2
(J)階段や段差に柵をして転落しないようにする	1	2
(K)その他 ( )	1	2
(L)上記のどれも知らない【該当する方は→1に○】	1	—
(M)上記のどれも実践していない【該当する方は→1に○】	1	—

